

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

先日、予算委員会の第八分科会で質問に立ちました。以下、その概略をご報告します。

① 亀岡の国道423号線は法貴峠という「いろは坂」があり、大雨大雪の際、皆様も怖い思いをされています。また、大災害の際に、京都市内に通じる道だけでは心もとない。国道423号線は大阪に通じますが、現状では自衛隊などの大型緊急車両は通れません。私が議員2期目の時、京都府の協力を得てバイパスを通す事業を開始しました。近年、進捗状況が思わしくないので、**斉藤国土交通大臣に質問をしたところ、「地域の発展のために本当に重要なポイントになると思いますので、しっかり支援していきたい」と答えていただきました。**

② 嵐山の桂川の改修も、議員2期目の時に嵯峨学区の要望を受けて進めてきました。第一段階は、中洲の草木を刈り、第二段階は検討委員会を設立して、本格的な河川改修に向けて検討を開始しました。その結果、浚渫作業が進められ、可動式堤防も設置。**残るは「一の井堰」の改築と派川の改修です。派川について地元から「何度要望しても動かない」という声が挙がっているので、大臣に要請しました。「重要性に鑑みて、国土交通省としてしっかり取り組んでまいりたい」と答弁されました。**

③ 府道50号線については、畑郷から脇谷の鏡峠における道路の区間が未改良で、通行ができません。私が議員2期目の時に手がけた「肘谷バイパス」の工事も動いていますが、他方「府道50号線をそこにつなげたい」というのが畑郷の皆様の念願です。**大臣に問うたところ、まず脇谷バイパスの工事を完成した上で、「京都府がその気になっていただかないといけないということで、ここは北神先生と一緒に頑張ってまた頑張っていきたい」と決意を示されました。**

④ 京丹波町の白土橋については、2期目の時に、当時の寺尾町長が「ここは道路幅が狭くて、通学する子供達が怖い思いをしている」と言われ、国土交通省に拡幅工事を要請しました。しかしながら、今だに実現できていません。**大臣に早期完成を要求したところ、「通学路の交通安全の確保を図るための重要な事業であり、(中略)しっかりと事業を実施してまいりたい」と力強い答弁をいただきました。**

以上、とくに国道423号線、桂川の河川改修、白土橋は、地元の皆様と一緒にやりはじめた事業です。その後、議席を失って悔しい思いをしてきました。皆様の切なる声の後押しを感じながら、今度こそ「初志貫徹する」との決意で質問をしました。これからも地元のインフラ整備から国家全体のことまで、北神けいろうにお任せください。

(令和4年2月23日 作成)